

令和4年度事業計画書

横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務）

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行います。（指定期間：平成30年から5年間）

（1）宿泊施設の提供等

ア 宿泊施設の提供 合計115室（定員135名）

（ア）入退館業務

 単身室 95室（定員95名）

 家族室 10室（定員20名）

 研究者室 5室（定員10名）

（イ）臨時宿泊施設の提供

 5室（定員10名）

イ 建物設備の維持管理

（ア）日常管理・保守点検

（イ）長寿命化・省エネ・IT関係

ウ 危機管理

（ア）入居者対象の防災訓練

（イ）保安警備

（2）自主事業

ア 国際理解事業

（ア）児童生徒国際理解事業

 a 留学生による出前授業

 b グローバル人材の育成

（イ）市民文化交流事業

 a 国際理解講座・交流会

 b ホームビジット事業

イ 地域貢献事業

（ア）災害対策

 a 津波等災害発生時における避難場所の管理運営に関する訓練

 b 潮田交流プラザ防災訓練

 c 汐入小学校地域防災拠点の避難者への生活サポート

（イ）地域イベントへの参画/参加

 a 潮田交流プラザ秋まつりの開催

 b 地域主催のイベントへの参加

 c 行政や地域団体主催の事業への参加

ウ 留学生支援事業

（ア）留学生への日本語支援

 チューターの紹介

（イ）就職・生活相談

 a 学生の就職支援

 b 留学生の生活相談

（ウ）留学生会・OBOG会支援

 a 留学生会支援

 b OBOG会支援

エ 行政施策への協力

オ 広報事業

（ア）独自媒体を使った広報

（イ）外部媒体を使った広報

令和4年度自主事業計画書

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
1 国際理解事業 (1) 児童生徒国際理解事業  出前授業  高校生との交流会	ア 留学生による出前授業 ≪対象・目的・内容等≫ 留学生が小学校・中学校・義務教育学校・高等学校を訪問し、児童生徒との交流を通して国際理解を育みます。 ・資料を使った母国文化の紹介 ・ゲームや遊び、民族衣装の試着体験等 ≪実施時期・回数≫ ・通年、50クラス イ グローバル人材の育成 ≪対象・目的・内容等≫ 市内の高校生・大学生たちが環境、食糧、教育等、世界共通の課題をテーマに、留学生とディスカッションする場を提供します。また、留学生といっしょに活動する経験を通して国際理解を深める機会を作ります。 ≪実施時期・回数≫ ・留学生とのディスカッション 年3回 ・高校生、大学生等がおこなう国際理解アンケート/インタビューへの協力 通年 ・ボランティア（高校生、大学生等）の受け入れ 通年	10
		(内訳) 教材費 10
		支出（千円）
		470
		(内訳) 講師謝金 400 教材費 30 交通費 20 雑費 20

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
1 国際理解事業 (2) 市民文化交流事業  オンライン会話サロン  留学生による文化講  ホームビジット	ア 国際理解講座・交流会 ≪対象・目的・内容等≫ 会話サロンや交流会等を開催し、市民と留学生が互いの文化に対する理解を深められるようにします。 ・語学講座/サロン ・留学生による文化紹介講座/料理講座 ・研究発表会/留学生スピーチ大会/交流会等 ≪実施時期、回数≫ ・年20回 イ ホームビジット事業 ≪対象・目的・内容等≫ 留学生が一般家庭を日帰り訪問し、日本の生活習慣や家庭料理に親しんでもらうとともに、受け入れる市民にとっても留学生と過ごす経験が異文化理解につながるようなホームビジット事業を実施します。 ≪実施時期、回数≫ ・年2回（夏、冬）	690
		(内訳) 市民受講料 690
		支出（千円）
		470
		(内訳) 講師謝金 300 交流会費 100 教材費 20 交通費 10 雑費 40

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
<p data-bbox="161 199 368 259">2 地域貢献事業 (1) 災害対策</p>  <p data-bbox="167 477 432 504">緊急放送の使い方を練習</p>  <p data-bbox="175 844 416 871">避難梯子の使い方を体</p>  <p data-bbox="213 1120 360 1146">火災消火訓練</p>  <p data-bbox="175 1408 392 1435">地域防災拠点開設訓</p>	<p data-bbox="445 199 1206 259">ア 津波等災害発生時における避難場所の管理運営に関する訓練</p> <p data-bbox="445 264 767 291">《対象・目的・内容等》</p> <p data-bbox="445 295 1214 389">津波発生時には地域住民の津波避難施設として、また、災害発生時の帰宅困難者の一時避難場所として施設を開放することで、地域防災の一翼を担います。</p> <ul data-bbox="445 394 1007 488" style="list-style-type: none"> ・津波等災害発生時の避難場所の運営 ・避難施設の管理運営マニュアル等の作成 ・備蓄食糧等の補充管理 <p data-bbox="445 492 708 519">《実施時期・回数》</p> <ul data-bbox="445 524 533 551" style="list-style-type: none"> ・通年 <p data-bbox="445 555 798 582">イ 潮田交流プラザ防災訓練</p> <p data-bbox="445 586 767 613">《対象・目的・内容等》</p> <p data-bbox="445 618 1219 712">新入居者を対象に夜間の火災発生を想定した避難訓練を、レジデントアシスタント（RA）の訓練と併せて4月に行います。</p> <p data-bbox="445 716 1214 810">また、防災意識を高めるため、入居者と事務室全スタッフを対象にメーリングリストを活用した安否確認の訓練を実施します。</p> <p data-bbox="445 815 1214 909">災害発生に備え、複合施設であるケアプラザの高齢者の避難介助の補助を留学生が担えるよう、三施設共同による防災訓練を行います。</p> <ul data-bbox="445 913 743 1034" style="list-style-type: none"> ・避難訓練 ・消火訓練 ・避難介助の補助訓練 ・安否確認訓練 <p data-bbox="445 1039 708 1066">《実施時期・回数》</p> <ul data-bbox="445 1070 679 1097" style="list-style-type: none"> ・年2回（春、秋） <p data-bbox="445 1102 927 1162">ウ 汐入小学校地域防災拠点の避難者への生活サポート</p> <p data-bbox="445 1167 767 1193">《対象・目的・内容等》</p> <p data-bbox="445 1198 1214 1323">地震発生後、地域防災拠点に避難された方々の生活を支えるために、留学生が荷物運搬や高齢者との語らい、子供たちのケア、外国人の通訳案内などのサポートができるよう訓練に参加します。</p> <p data-bbox="445 1328 708 1355">《実施時期・回数》</p> <ul data-bbox="445 1359 620 1386" style="list-style-type: none"> ・年1回（秋） 	<p data-bbox="1259 199 1497 259">収入（千円） 0 (内訳)</p> <p data-bbox="1259 421 1497 448">支出（千円）</p> <p data-bbox="1259 477 1497 504">100 (内訳)</p> <p data-bbox="1259 530 1497 591">備蓄食糧品 100 代</p>

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）	
2 地域貢献事業 (2) 地域イベント等への参画/参加  神輿担ぎ  秋まつり  もちつき大会	ア 潮田交流プラザ秋まつりの開催 ≪対象・目的・内容等≫ 学生会館をはじめとする潮田交流プラザ3施設と、地域の5 連合自治会との協働で秋まつりを開催し、プラザが地域住 民の交流の拠点となるよう努めます。 ・屋台出店 ・インターナショナルカフェ出店 ・留学生によるパフォーマンス ≪実施時期・回数≫ ・年1回（秋） イ 地域主催のイベントへの参加 ≪対象・目的・内容等≫ 潮田地区に残る日本の伝統的な地域行事に留学生が参加 し、地域住民と交流し、地域の活性化に貢献します。 ≪実施時期・回数≫ ・潮田神社祭礼の神輿担ぎ 6月 ・盆踊り 7月 ・潮田西部地区体育祭 10月 ・餅つき大会 12月 ウ 行政や地域団体主催の事業への参加 ≪対象・目的・内容等≫ 地域で行われる国際交流事業や防犯イベント等に参加しま す。 ≪実施時期・回数≫ ・鶴見国際交流ラウンジ多言語相談スタッフの紹介 ・外国人児童生徒の学習支援教室サポーターの紹介 ・護身術講座、武道始式（鶴見警察署） 等	100 （内訳） 秋まつり売 80 上 参加費 20	
		支出（千円）	450
		（内訳） 食材費 200 包材費 40 クリーニン 40 グ代 衣装代 20 交流会費 130 雑費 20	

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）	
3 留学生支援事業 (1) 留学生への日本語支援  日本語レッスン  チューターと日本文化を体験	ア チューターの紹介 ≪対象・目的・内容等≫ マンツーマンの日本語レッスンを希望する留学生に、日常 会話の練習や論文の日本語チェック等を手伝う市民ボラン ティアを紹介します。また、チューターのスキルアップ研 修やチューター同士の情報交換の場を提供します。 ≪実施時期・回数≫ ・留学生へのチューター紹介 通年 ・チュータープログラム説明会&交流会の開催 5月 ・チュータースキルアップ研修と情報交換会の開催 秋	0 （内訳）	
		支出（千円）	280
		（内訳） チューター 200 謝金 講師謝金 40 交流会費 40	

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
3 留学生支援事業 (2) 就職・生活相談  就職相談会  新入居者オリエンテーション	ア 留学生の就職支援 ≪対象・目的・内容等≫ 就職を希望する市内大学に通う留学生に、日本の就活スケジュール、マナー、エントリーシートや履歴書の書き方等を教える就職セミナーを開催し、内定につなげます。セミナーでは座学だけでなく、チューターとの面接練習、OBOGによる就職相談会、企業との懇談会等も行います。また、横浜市が進める留学生就職サポートプログラムとも連携し、就職支援を拡充します。 ≪実施時期・回数≫ ・10月-翌年3月 イ 留学生の生活相談 ≪対象・目的・内容等≫ 卒業を控えた留学生を対象に、行政書士等の協力を得て卒業後の在留資格等について相談に乗ります。その他、生活全般に関する留学生からの相談には、スタッフ間で情報を共有し迅速に対応します。 ≪実施時期・回数≫ ・退館者を対象とした生活相談会 2-3月 ・日常の生活相談 通年	0
		(内訳)
		支出（千円） (内訳) 講師謝礼 50 雑費 40

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
3 留学生支援事業 (3) 留学生会・OBOG会支援  スポーツ大会  清水焼絵付け体験  オンライン歓迎会	ア 留学生会支援 ≪対象・目的・内容等≫ 入居者の抱える問題や要望をすくいあげるために、レジデントアシスタント（RA）や留学生会役員と定例会を開きます。また歓迎会、送別会のほか、留学生会が主催するスポーツ大会や料理会等の自主事業をサポートし、入居者間の親睦を図ります。事務室スタッフが不在となる夜間や休館日には、レジデントアシスタント（RA）が夜間警備員や他の留学生会役員と協力して、事故や病気などの緊急事態に対応する体制を整えます。 ≪実施時期・回数≫ ・留学生会役員会 月1回 ・RAミーティング 月1回 ・新入居者歓迎会 4月 ・退館者送別会 3月 ・留学生会自主事業 通年 ・留学生会役員による入居者サポート 通年 イ OBOG会支援 ≪対象・目的・内容等≫ 学生会館OBOGが就職相談会や交流会を開催して入居者を支援する活動をサポートします。 ≪実施時期・回数≫ ・OBOGによる就職相談会 年2回 ・ベアーズ（OBOG会）のつどい 7月	0
		(内訳)
		支出（千円） (内訳) 就職相談会 380 謝礼 70 入居者サポート謝礼 10 雑費 60 交流会費 240

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
4行政施策への協力  Work in YOKOHAMA（留学生就職促進プログラム）	≪対象・目的・内容等≫ 行政が行う留学生就職支援事業や多文化共生のまちづくり事業、市内への観光客誘致の取り組み等に協力します。 ・留学生就職促進プログラム「横浜モデル」への参画 ・日本語支援拠点施設「ひまわり」への協力 ・ベトナム介護人材のための相談会に協力 ・行政施策に関するアンケート調査、インタビュー等への協力 ≪実施時期・回数≫ 通年	0 (内訳)
		支出（千円）
		0 (内訳)

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
5 広報事業 (1) 独自媒体を使った広報 	≪対象・目的・内容等≫ 国際学生会館の実施する事業や入居者募集情報、横浜で学ぶ留学生の姿を、ホームページ等の独自媒体を使って発信します。 ≪実施時期・回数≫ ・「よこはま地球村」の発行 年4回 ・ホームページ（日本語、英語）の運営 通年 ・フェイスブックによる情報発信 通年 ・チラシ/ポスターによる情報提供 通年	0 (内訳)
		支出（千円）
		460
		(内訳)
		「よこはま地球村」製作費 250 原稿謝礼 20 郵送料 110 ホームページリニューアル費 80

事業名	対象・目的・内容・実施時期・回数等	収入（千円）
5 広報事業 (2) 外部媒体を使った広報  地域情報誌に情報掲載	≪対象・目的・内容等≫ 国際学生会館の実施する事業の情報を、行政の広報紙やマスコミ、ミニコミ紙等を活用して、市民に提供します。 ≪実施時期・回数≫ ・広報よこはま鶴見区版 通年 ・あぶりお（つるみ区民活動センター発行） 通年 ・全国新聞、地方新聞、地域情報誌等への投稿 通年	0 (内訳)
		支出（千円）
		0 (内訳)